

2月のカレーライス物価、 1食407円 初の400円突破

5年間で5割高、コメ・野菜の値上がりが家計直撃
3月は1食420円前後まで上昇予想

「カレーライス物価指数」調査—2025年2月分



本件照会先

飯島 大介（調査担当）
帝国データバンク
東京支社情報統括部
03-5919-9343（直通）
情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/04/10

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

次回調査の公表予定

2025年3月調査分の発表は

2025年5月9日(金)午前10時

SUMMARY

2025年2月のカレーライス物価は1食407円(前年同月319円)となった。
前年同月から88円上昇し、初めて400円を突破、11カ月連続で最高値を更新した。
2025年3月の予測では、コメ・野菜類の価格高騰を背景に1食420円前後へ上昇する見込み。

株式会社帝国データバンクは、食卓への影響度を示す「カレーライス物価指数」を独自に試算した。

[注]カレーライス物価：カレーライスで使用する原材料や、調理にかかる水道光熱費などを独自に試算した指数

各種価格データは「小売物価統計調査(総務省)」のうち各都市平均値(全国平均)を参照。調理シーンは「6食分(市販のカレールー1/2パック)をまとめて調理した」とものとした

カレーライス物価指数：各月のカレーライス物価を基に、2020年平均=100とした価格推移

(計算式)
$$([\text{当月の指数}] - [\text{前年同月の指数}]) / [\text{前年同月の指数}] \times 100$$

【原材料】ニンジン、ジャガイモ、タマネギ、牛肉(輸入)、コメ(コシヒカリ、1食：約1合[炊飯前重量])、カレールー(市販)、食用油

【エネルギー】電気(炊飯器での調理、約7合分の炊飯+6時間の保温を加味した)、ガス(強火・中火・弱火の各調理手順)、

水道水(上水道分のみ、下水道使用料は除く。食材・食器類の洗浄にかかる水量は考慮していない)

2025 年 2 月のカレーライス物価：

1 食あたり 407 円 / 前年同月+88 円、初の 400 円突破

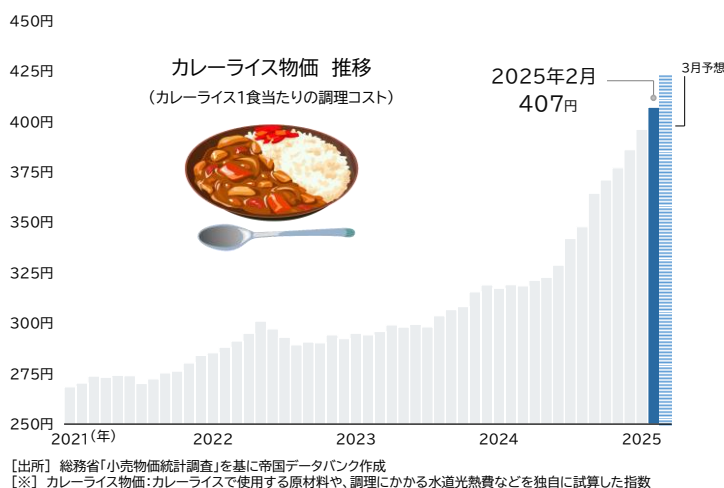
カレーライスを家庭で調理する際に必要な原材料や光熱費などの価格(全国平均)を基に算出し、食卓に与える物価高の影響を可視化した「カレーライス物価」は、2025 年 2 月時点で 1 食あたり 407 円となった。前月(396 円)から+11 円、1 年前の 24 年 2 月(319 円)からは+88 円、27.6%増と 3 割にせまる大幅な上昇となったほか、比較可能な 2015 年 1 月以降で初めて 400 円を超え、11 カ月連続で最高値を更新した。コメ価格の大幅な高騰で「ごはん(ライス)」のコスト増が顕著なほか、ジャガイモやニンジン、輸入牛肉が高値で推移したことを背景に、カレーライス物価は引き続き上昇基調で推移した。

カレーライス物価を構成する費用の内訳をみると、最も高いのが全体の約 5 割を占める「カレー具材(肉・野菜)」で、209 円(前年同月 198 円、+11円)だった。前月から変動はなかったものの、猛暑による生育不良で野菜価格が高騰した 2024 年 8 月以来となる高値となった。「ごはん(ライス)」価格は 169 円となった。足元でコメ店頭価格が高止まりしていることを背景に、前年同月(92 円)からは+77 円と大幅に上昇し、過去最高値を更新した。炊飯器での炊飯やガス調理などの「水道光熱費」(4 円)は、政府による電気・ガス代補助により価格が抑制されたことで、低下傾向での推移となった。「カレールー」(25 円)は価格の変動がなかった。

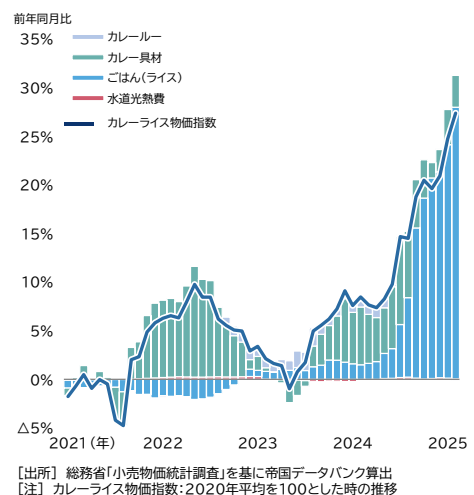
カレーライス物価を基に、2020 年平均を基準(100)とした独自算出の「カレーライス物価指数」をみると、2025 年 2 月の指数は 148.4 となった。カレーライス物価は 5 年間で約 5 割上昇したほか、10 年前(2015 年 2 月:246 円)からは+65.4%と 6 割を超える値上げとなり、記録的な物価高が反映された。同指数の前年同月比では 27.4%上昇し、21 カ月連続のプラスとなったほか、2015 年以降で最大を記録した。

カレーライス物価指数の動向(2021 年～2025 年 2 月、3 月予測まで)

「カレーライス物価」推移(全国平均)



「カレーライス物価指数」内訳(前年同月比)



今後の見通し：2025 年 3 月

1 食 420 円前後に上昇予想 コメ、トランプ関税などがリスク

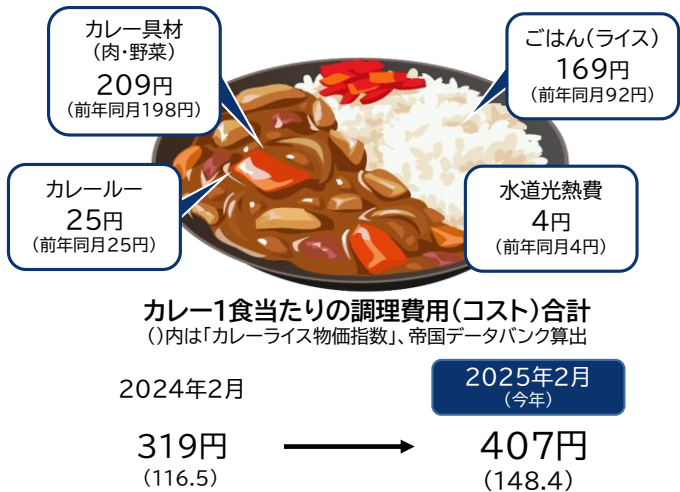
全国の物価の先行指標となる東京都区部の物価動向を基に予想した 2025 年 3 月のカレーライス物価は、1 食 420 円前後まで上昇する見通し。農林水産省の調査による 2 月の価格見通しでは、カレーライス物価を構成する野菜類(ニンジン・ジャガイモ・タマネギ)では、いずれも「平年を上回る」見通しとなった。輸入牛肉の価格も横ばい～上昇傾向での推移が続き、「カレー具材」は 24 年 7 月以来 8 カ月ぶりに 210 円台に到達して過去最高値を更新する可能性がある。輸入牛肉は、米国産などでトランプ関税による価格高騰のリスクを抱えており、カレーライス物価をさらに押し上げる可能性も出ている。コメ価格では、政府による備蓄米の放出で値下がりへの期待感はあるものの、4 月時点でも 2024 年産(新米)を中心に店頭価格ベースで値上がりが続いており、1 食あたり 180 円台と前年比約 2 倍の高値推移が予想される。電気・ガス代は政府による負担軽減策で、3 月調理分までは値下がりが続くものの、4 月以降は反転上昇が見込まれる。

カレーライス物価は、近年例を見ない価格上昇圧力を反映し、記録的な高値圏での推移が予想される。

カレーライス物価はコメ・野菜価格の高騰が主な押し上げ要因となっている

カレーライス物価を構成する費用 内訳

消費者物価指数との比較



各項目	2025年 2月	前年同月比 (%)
総合	110.7	+3.7
生鮮食品を除く総合	109.7	+3.0
食料	124.1	+7.6
生鮮食品	138.0	+18.8
生鮮食品を除く食品	121.6	+5.6
カレーライス物価指数 (帝国データバンク算出)	148.4	+27.4

[注] 小数点以下を四捨五入しているため、コスト内訳と合計値は一致しない

[出所] 総務省「2020年基準消費者物価指数」(全国、2025年2月分)